

平成 29 年度スポーツ庁委託事業「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」
石川県地域セミナー 報告書

日時	2017（平成 29）年 6 月 29 日（木） 15：30－16：40
会場	石川県庁行政庁舎 1108 会議室
参加者	13 名 （石川県教育委員会事務局保健体育課 4 名、金沢星稜大学 1 名、推進校担当者 6 名、日本体育大学 2 名）
プログラム	<p>15：30 開会挨拶 石川県教育委員会事務局保健体育課 課長 近岡守</p> <p>15：35 事業概要説明 石川県教育委員会事務局保健体育課学校体育グループ 指導主事 木村哲也</p> <p>16：00 講演「オリンピック・パラリンピック教育とは」 金沢星稜大学人間科学部 教授 大森重宣</p> <p>16：30 質疑応答</p> <p>16：40 閉会</p>
内容	<p>開会にあたり、石川県教育委員会事務局の近岡氏より、本事業を通して児童生徒が夢や希望を持って努力することの大切さを学ぶと共に、各校の実状にあった効果的な取り組みによりオリンピック・パラリンピック教育の一層の充実を図っていただきたいと挨拶があった。続く事業概要説明では、教育実践について、実施単位時間数は指定しないことや教育推進実践事例発表会が 2 月 15 日に予定されていること等が伝えられ、事例発表会に向けて各取り組みの様子を写真やビデオにて保存いただきたいと説明があった。その後、オリンピック・パラリンピック教育の資料や東京都の実践事例の紹介があり、推進校での円滑な事業推進に向けた情報共有を行った。</p> <p>講演では金沢星稜大学の森氏より、スポーツの価値とオリンピック・パラリンピック教育の意義についてご講演いただいた。スポーツが持つ意味や意義を先生方も子供達と一緒に考えていただき、世界平和等もちろんだが、アイデンティティーの確認がきちんとできるような社会を、もう一度スポーツ教育を通じて取り組んでいただきたいと話した。</p> <p>最後に各推進校担当者より感想を述べ、「指導の仕方や児童生徒の自己肯定感を高めようとする良い機会になった」、「オリンピック・パラリンピック教育が成功につながるように学校全体で良い雰囲気に持ち上げていきたい」という前向きな感想が多く挙げられた。</p> <p>石川県での事業の開始にあたり事業内容や事例が共有され、オリンピック・パラリンピック教育の推進に向けた充実したセミナーとなった。</p>



会場の様子